

# 「杜の都環境プラン」 改定に向けた視点（案）

環 境 局

## 本市の環境施策を とりまく動向

- (1) まちづくりの前提となる社会状況の変化
- (2) 持続可能な社会に向けた世界の動き
- (3) 環境・社会・経済の課題は密接に関連し、複雑化

プラン改定に向けた視点①

## 本市の環境面における特色 (杜の都の資源)

- (1) 豊かな自然力
- (2) 自然と共に暮らす杜の都の歴史や文化
- (3) 杜の都への市民の思い
- (4) 市民協働で環境課題に取り組む力

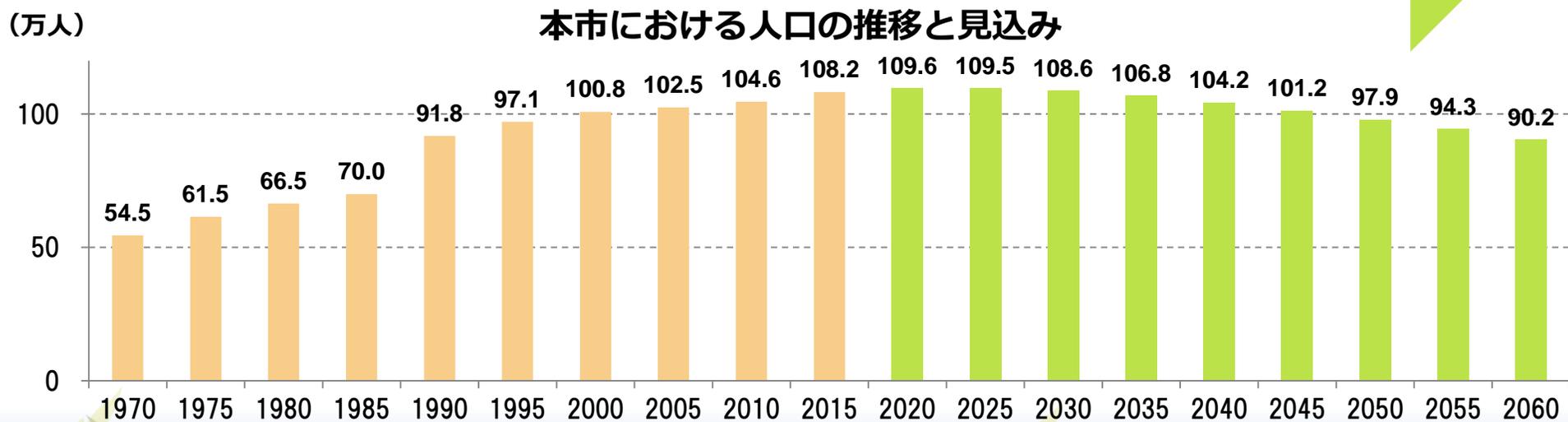
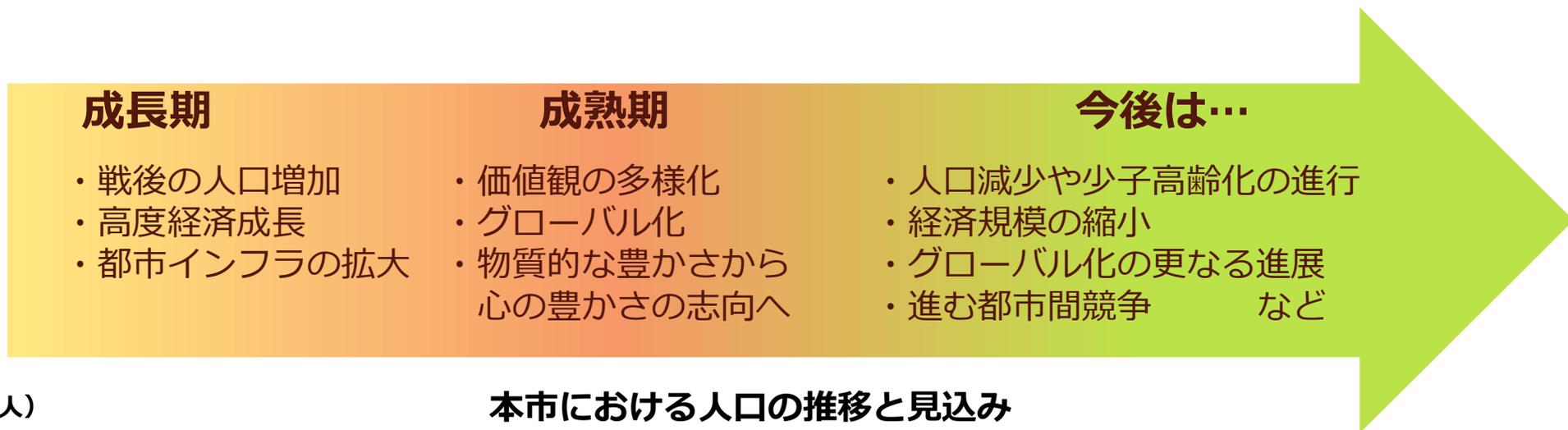
プラン改定に向けた視点②・③

ふいふい  
ふいふい…



# 1 本市の環境施策をとりまく動向

## (1) まちづくりの前提となる社会状況の変化



(出典) 国勢調査結果、まちづくり政策局資料  
※2020年以降は推計値

## (2) 持続可能な社会に向けた世界の動き

- **2015年「持続可能な開発目標（SDGs）」採択**

貧困や飢餓、エネルギー、気候変動等、世界規模で深刻化する様々な課題に総合的に取り組むことを目指す



- **2016年「パリ協定」発効**

地球温暖化対策の国際的枠組み  
今世紀後半に温室効果ガスの排出の実質ゼロを目指す

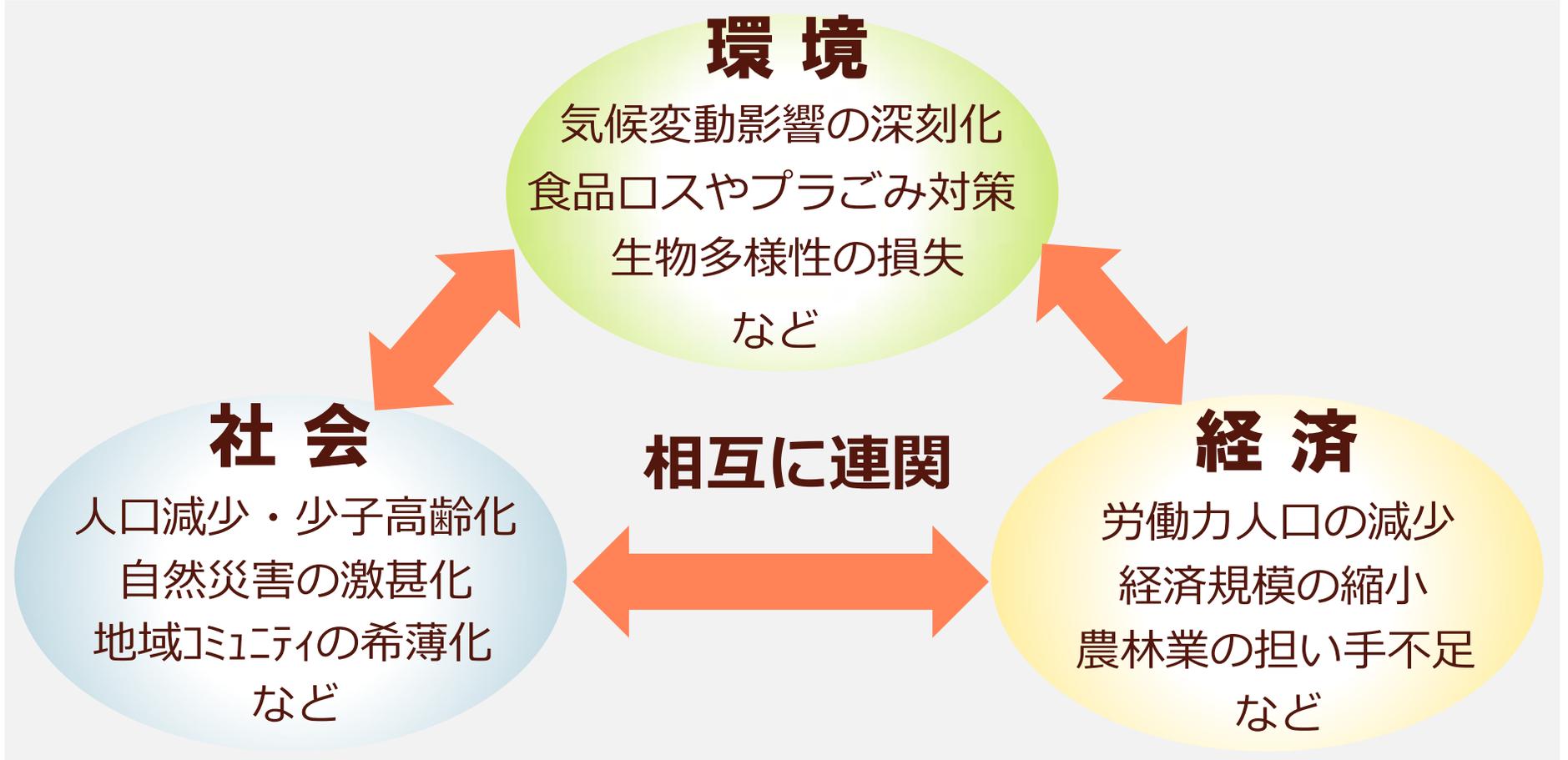
- **プラスチックごみ削減に向けた動き**

2019年のG20環境閣僚会議において、海洋プラスチックごみの削減に向けた国際的な枠組みを作ることが合意されるなど、対策に向けた動きが加速

- **環境に対する社会的関心の高まり**

企業の環境配慮への取り組みが拡大するとともに、それを消費者や金融機関等が評価する動き

### (3) 環境・社会・経済の課題は密接に関連し、複雑化



## 2 プラン改定に向けた視点①

前計画

杜の都環境プラン  
【1997-2010】

環境保全と都市活動の**バランス**をとり、都市の成長を**適正に管理**

現計画

杜の都環境プラン  
【2011-2020】

- ・ **環境、社会、経済が調和**した取り組みの推進
- ・ 震災を踏まえた防災環境都市づくり

### 本市の環境施策をとりまく動向

- (1) まちづくりの前提となる社会状況の変化
- (2) 持続可能な社会に向けた世界の動き
- (3) 環境・社会・経済の課題は密接に関連し、複雑化

次期  
計画

### 杜の都環境プラン【2021-2030】

視点①

将来にわたり、本市が魅力的な都市として持続的に発展していくためには、環境面の取り組みを推進しつつ、あわせて社会・経済面をも向上させ、**環境と成長の好循環を実現する**という視点が求められるのではないか

### 3 本市の環境面における特色（杜の都の資源）

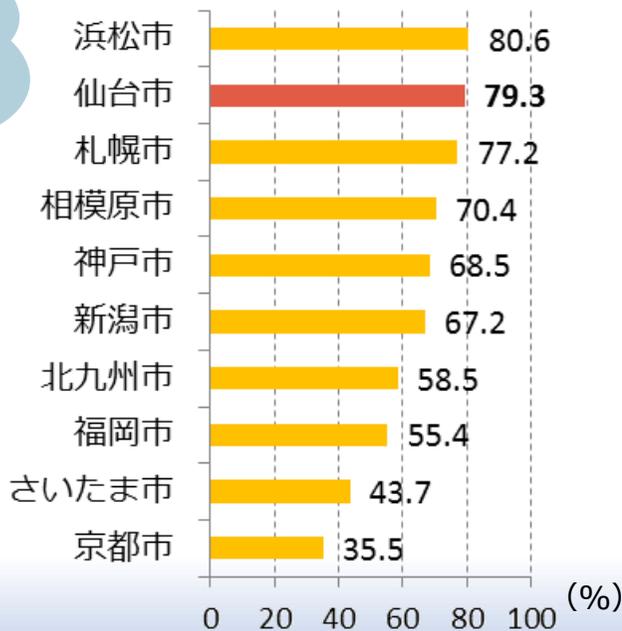
#### (1) 豊かな自然力

- ・ 市域全体の約 8 割が緑で覆われており、緑被率は政令市中第 2 位
- ・ 市域に山から海まで、多様で多彩な自然環境を擁す
- ・ 里地里山が市域の約 6 割（生きものの貴重な生息環境、良好な景観など）

豊かな森林や市街地のみどり、  
恵みをもたらす農地や海、  
そしてこれらをつなぐ河川等  
多彩な自然環境



緑被率（上位10都市）



(出典) 建設局資料

※各都市により調査時期は異なる

「生物多様性の保全上重要な里地里山」  
(2015年環境省) 選定箇所数



- ① 青葉山
- ② 奥富士・大倉地区
- ③ 坪沼地区
- ④ 根白石・西田中地区

(出典) 環境省資料を基に作成

## (2) 自然と共に暮らす杜の都の歴史や文化

- ・ 居久根や四ツ谷用水など、自然の恵みを暮らしやまちづくりに活かしてきた歴史
- ・ ケヤキ並木などの「みどり」の空間を活用した杜の都を象徴するイベント



生活に役立つ樹木等を植えた  
居久根



青葉まつり



定禅寺ストリート  
ジャズフェスティバル

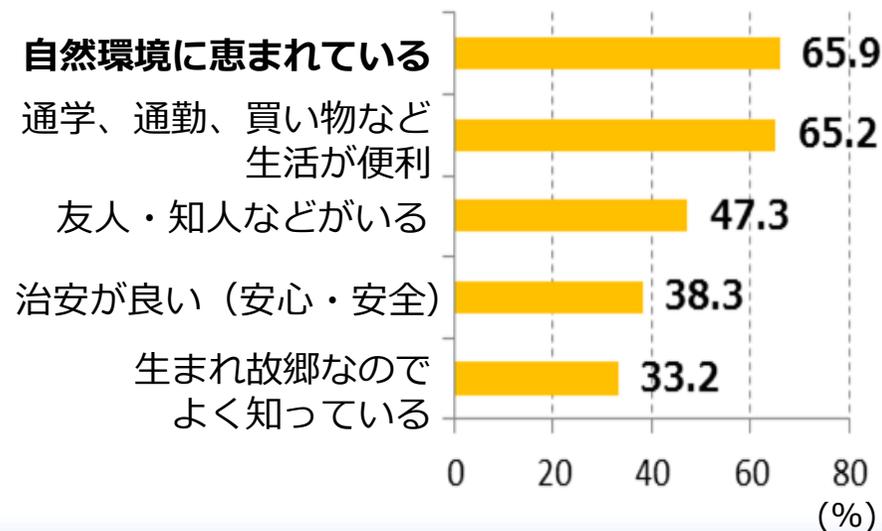
### (3) 杜の都への市民の思い

- ・市民が最も未来に残したい仙台の魅力は「杜の都」の良好な環境
- ・「自然環境に恵まれている」は、市民にとって本市が住みやすい最も多い理由

未来に残したい仙台の魅力  
(自由回答、上位5項目)

	項目	%
1	杜の都（豊かな自然、ケヤキ並木、広瀬川など）	34.6
2	祭りやイベント（七夕祭り、ジャズフェスなど）	12.9
3	歴史や地域文化（青葉城址、伊達政宗など）	11.1
4	名物や食文化（牛タン、ずんだなど）	6.6
5	ちょうどいい（程よく都会で住みやすい など）	6.3

仙台が住みやすいと感じる理由  
(選択式、上位5項目)



## (4) 市民協働で環境課題に取り組む力

- **FEEL Sendai (杜の都の市民環境教育・学習推進会議)**

市民、NPO、学校、事業者、行政などのメンバーによる幅広いネットワークを活用し、総合的な環境教育・学習を包括的に推進

- **せんだいE-Action**

市民、事業者、行政などの協働により、3E（省エネ・創エネ・蓄エネ）の普及啓発を実施



せんだいE-Actionによる  
打ち水イベント

- **ワケアップ! 仙台キャンペーン**

クリーン仙台推進員や大学との連携によるごみ排出実態調査や啓発を行う「ごみ減量キャラバン」などを実施



ごみ減量キャラバン

## 4 プラン改定に向けた視点②・③



### 杜の都 の資源

### 本市の環境面における特色

- (1) 豊かな自然力
- (2) 自然と共に暮らす杜の都の歴史や文化
- (3) 杜の都への市民の思い
- (4) 市民協働で環境課題に取り組む力

### 次期 計画

### 杜の都環境プラン【2021-2030】



#### 視点②

良好な環境の保全・継承はもとより、**杜の都の資源を最大限活用する**という視点が求められるのではないか



#### 視点③

**杜の都を深化させ、都市ブランドとして内外に発信していく**という視点が求められるのではないか

## 杜の都環境プラン【2021-2030】策定に向けて 重視すべき視点（たたき台）

### 視点①

将来にわたり、本市が魅力的な都市として持続的に発展していくためには、環境面の取り組みを推進しつつ、あわせて社会・経済面をも向上させ、**環境と成長の好循環を実現する**という視点が求められるのではないか

### 視点②

良好な環境の保全・継承はもとより、**杜の都の資源を最大限活用する**という視点が求められるのではないか

### 視点③

**杜の都を深化させ、都市ブランドとして内外に発信していく**という視点が求められるのではないか